

# M Rスキル評価導入拡大へ

主に製薬企業に対する教育研修支援を行うリープは、MRのスキル評価・学習支援を行うプログラム「SkillPalette」の導入拡大を図り、個々の営業組織・MRが抱える課題に対し教育研修などのソリューションの提供につなげる取り組みを進める。

## リープ

同社の事業の核が教育工学に基づく「インストラクショナルデザイン」。これは組織や個人が目指す姿に対し、現在の課題を評価分析し、必要な教育研修などのソリューションを設計し、成果に結びつける科学的手法だ。

変化に必要なスキルも変わってきていることから、「SkillPalette」の導入拡大を通じて、医療従事者との面談・対話の改善、生産性の向上につなげられるよう注力する。

同社の取引先の約7割は製薬企業で、教育研修部、営業推進部、マーケティング部が主要な顧客のディテールにおける対

とつ。

「SkillPalette」は、組織や個人の評価・分析結果をフィードバックする評価・ダッシュボード機能とトレーニング動画視聴などの学習機能を持つツールで、クラウド版も提供している。



堀氏

現状のアセスメントによる評価・分析を起点に、抽出された課題に対し、コンサルティングを行う。

しかし、これだけにとどまらないところに同社のソリューションの価値がある。堀氏は、「本題は、自分たちの課題を明確化し、いかに目指す姿に向けてソリューションを設計し、構築していくかにある。それを経験則ではなく、科学的なインストラクショナルデザインに基づいて行い、提供するところこそ訴求したい価値だ」と強調する。

そしてトレーナー育成、MR育成策といった教育研修プログラムの策定、教育研修の実施といったソリューションを提供することを通じて「あらゆる企業の成長、生産性向上につなげた」というのが同社の思いだ。

MRの行動観察や対話分析なども手がける。例えば、オンライン面談において、医師の許諾の上でMRとの面談を録画し、評価・分析を行うことも提供している。マネージャによるMRに対する指導の場面に活用することも可能だ。

また、医師の働き方改革、オンライン面談の増加、取り扱う製品の変化などMRを取り巻く環境が変わる中で、同社のサービスに対するニーズは高まっているという。堀氏は「情報提供をシナリオ通りにやらせるだけでは不十分。私たちの評価・分析では、MRの説明の仕方について、その論理構成が分析できる。そこまで認識してもらうと、MRが戦略的・論理的・合理的に活動しているのか、マーケティングプランの意図を理解して活動しているのか、それができる人できない人の違いは何か、できるようにするためのマネージャのコミュニケーションのあり方まで分析でき、次の取り組みとして始めている」と説明する。